

観測名： ニーオルスンにおける温室効果気体観測

観測主任研究者： 森本 真司  
所属： 東北大学大学院理学研究科  
住所： 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3  
電話：022-795-5780 FAX：022-795-5797

研究計画名：北極における大気・海洋・雪氷相互作用

研究代表者： 櫻本 浩之  
研究計画期間： 2013 - 2015 年  
所属研究機関： 国立極地研究所  
研究参加国： 日本  
国外共同研究機関・研究者：

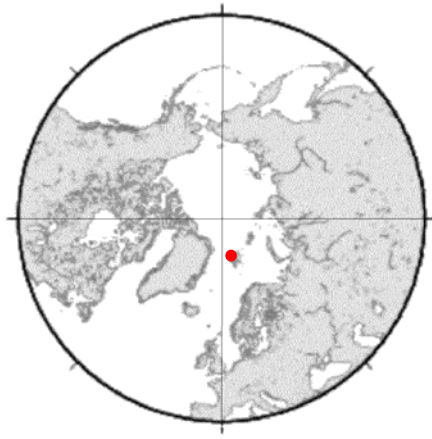
平成 25 年度の観測計画

観測地： ニーオルスン  
緯度経度： 78° 55' N, 11° 56' E  
観測期間： 通年  
観測手段： 大気サンプリング  
観測目的： 北極域バックランド大気中の温室効果気体濃度・同位体比の変動を明らかにする  
実施概要： ニーオルスンにおいて週に一度大気を採取し、日本に返送後、CO<sub>2</sub>, CH<sub>4</sub>, N<sub>2</sub>O, SF<sub>6</sub>, O<sub>2</sub>濃度とCO<sub>2</sub>, CH<sub>4</sub>, N<sub>2</sub>O 同位体比の分析を行う  
観測参加者(所属)： 森本真司、青木周司、後藤大輔(東北大)、石戸谷重之、村山昌平(産総研)

前年度の観測概要

観測地： ニーオルスン  
観測期間： 通年  
観測手段： 大気サンプリング  
観測概要： ニーオルスンにおいて週に一度大気を採取し、日本に返送後、CO<sub>2</sub>, CH<sub>4</sub>, N<sub>2</sub>O, SF<sub>6</sub>, O<sub>2</sub>濃度とCO<sub>2</sub>, CH<sub>4</sub>, N<sub>2</sub>O 同位体比の分析を行う  
観測参加者数： 6

観測地



備考：